

# 平成30年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技

試合日	2018年8月5日(日)	東京成徳大学	68	25 - 19 17 - 15 17 - 24 9 - 19	77	県立四日市商業
開始時刻	11:40					
会場	パークアリーナ小牧					

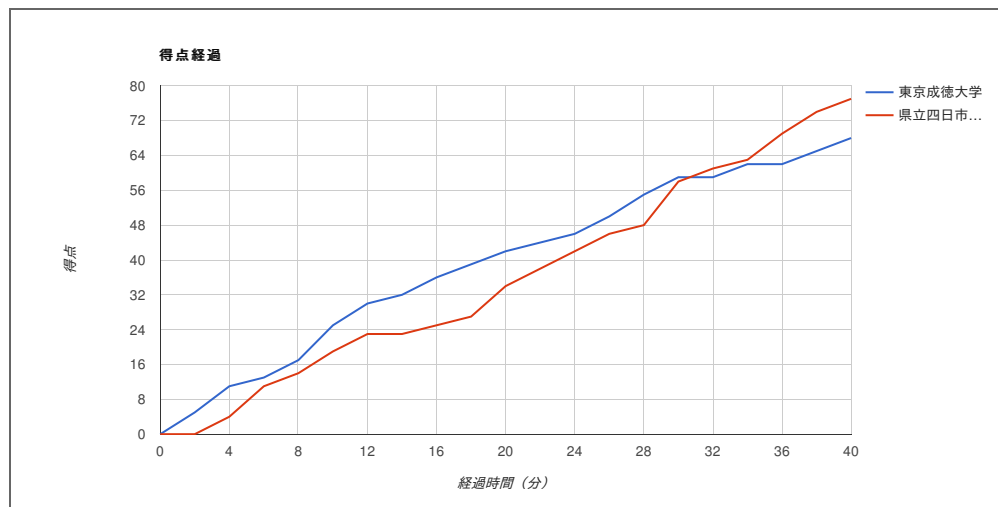
## 東京成徳大学

No.	選手名	GS	PTS	3P		2P		DK	FT		RBD			AST	STL	BLK	TO	PF	TF	FO	MN
				MA	%	MA	%		MA	%	OR	DR	TOT								
4	三好 青花	●	21	1-4	25	6-19	31	0	6-7	85	7	4	11	6	3	1	5	4	0		40:00
5	林 美花	●	6	0-1	0	3-9	33	0	0-0	0	7	4	11	2	2	1	1	2	0		40:00
6	遠藤 茜		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		DNP
7	洪 潤夏	●	15	1-5	20	6-16	37	0	0-0	0	2	4	6	1	1	0	5	3	0		40:00
8	野本 美佳子	●	15	2-4	50	4-10	40	0	1-3	33	2	7	9	3	0	0	2	0	0		40:00
9	須田 理恵		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		DNP
10	小関 笑		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		DNP
11	山田 葵	●	11	1-5	20	4-8	50	0	0-0	0	2	1	3	3	1	0	1	0	0		40:00
12	鬼頭 ゆめこ		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		DNP
13	金田 里桜		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		DNP
14	山口 希乃夏		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		DNP
15	小島 瑠生		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		DNP
	Team/Coaches		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	4	5	9	0	0	0	0	0	0		DNP
	TOTALS		68	8-19	26	23-62	37	0	7-10	70	24	25	49	15	7	2	14	9	0	0	200:00

## 県立四日市商業

No.	選手名	GS	PTS	3P		2P		DK	FT		RBD			AST	STL	BLK	TO	PF	TF	FO	MN
				MA	%	MA	%		MA	%	OR	DR	TOT								
4	井谷 彩良	●	15	0-0	0	7-18	38	0	1-2	50	2	2	4	1	1	2	4	1	0		35:43
5	福田 いくみ		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		DNP
6	濱田 晴夏	●	8	2-5	40	1-5	20	0	0-0	0	6	4	10	1	0	2	2	2	0		40:00
7	青柳 咲穂		6	0-0	0	3-6	50	0	0-0	0	1	2	3	0	0	0	0	3	0		9:51
8	谷口 ひかる	●	5	1-3	33	1-3	33	0	0-0	0	1	5	6	3	2	1	2	2	0		36:57
9	亀井 更紗		2	0-0	0	1-1	100	0	0-0	0	1	1	2	0	0	1	0	0	0		5:39
10	野口 穂乃夏		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		DNP
11	堀江 ゆうみ	●	14	0-0	0	6-14	42	0	2-2	100	3	7	10	1	2	2	2	4	0		34:26
12	長谷川 紗羅		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		DNP
13	田中 万衣羽	●	27	5-8	62	6-17	35	0	0-0	0	1	6	7	0	6	0	3	0	0		37:24
14	松浦 春香		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		DNP
15	横山 涼		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		DNP
	Team/Coaches		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	6	3	9	0	0	0	2	0	0		DNP
	TOTALS		77	8-16	50	25-64	39	0	3-4	75	21	30	51	6	11	8	15	12	0	0	200:00

No: 背番号 PTS: 得点 AVG: 1試合平均得点 M: 成功数 A: 試投数 %: 成功率 2P: 2ポイントシュート 3P: 3ポイントシュート DK: ダンク FT: フリースロー RBD: リバウンド OR: オフェンスリバウンド DR: ディフェンスリバウンド TOT: 合計 AST: アシスト STL: スティール BLK: ブロックショット TO: ターンオーバー PF: パーソナルファウル, クリア・パス・ファウル, アウェイ・フロム・ザ・プレイ・ファウル, フレグランドファウル, バンチングファウルの合計 TF: テクニカル・ファウル FO: ファールオン DQ: 退場回数 MN: 試合出場時間



## 戦評

第1P 四日市商業はハーフコートマンツーマン、東京成徳はハーフコートマンツーマンとゾーンプレスのチェンジングディフェンスで開始する。東京成徳が#11の3Pシュートで先制する。開始から東京成徳が激しいディフェンスからプッシャーをかけ、リズムよく得点を重ねる。四日市商業は#11のインサイドから初得点を上げ、#6がリバウンドを頑張りゴール下で加点する。開始6分、13対11で東京成徳が2点リードとなる。そこから、東京成徳はスクリーンとカットインプレーを中心に流れを掴み、#4のリバウンドから加点していくが、ラストプレーで、四日市商業#13の3Pシュートが決まり、25対19で東京成徳リードで第1P終了。

第2P 東京成徳が早い展開からドライブを中心にゴールに向かい、加点していく。四日市商業は#11がインサイドから加点、1-3-1のゾーンプレスを仕掛けるが流れが変わらず、開始3分、32対23で東京成徳リードの場面で、四日市商業1回目のタイムアウト。しかし、その後四日市商業#11が3回目のファウルをしてしまう。そして、東京成徳は#4がインサイドのパワープレイ、#8のバスケットカウントプレーで点差を広げていく。四日市商業はディフェンスを3-2ゾーンディフェンスに変え、リバウンドとルーズボールを頑張り、#7のインサイドプレー、#13の3Pシュートなどで追い上げ、42対34で東京成徳リードで前半終了。

第3P 追い上げたい四日市商業は#11がインサイドプレーとミドルシュートを立て続けに決める。東京成徳は効果的なスクリーンプレーから#7などが加点していく。一進一退の攻防が続くが、四日市商業は#13の強気なドライブ、東京成徳は#4のパワープレーを中心に攻める。開始7分、50対46で東京成徳リードの場面で東京成徳が1回目のタイムアウト。その後、四日市商業#13の3Pシュートなどで追い上げを見せ、59対58で東京成徳リードで第3P終了。

第4P 四日市商業は#4のドライブが決まり、逆転に成功する。さらに、激しいディフェンスから#4のインサイドなどえ加点し、67対62で四日市商業リードで、東京成徳が2回目のタイムアウト。その後も、四日市商業は#6のリバウンドから3Pシュートなどで流れを一気に掴む。東京成徳は最後まで諦めないが、四日市商業が77対68で逆転勝ちを収めた。

文責: 長谷川 和仁

主審	北沢あや子	副審	山岸大輔
副審		副審	
スコアラー	名古屋市立名東高等学校	サブスコア担当者	